



函館北ロータリークラブ会報

The Weekly Report of Hakodate North R.C.

第579回例会

1975~1976 第26号 1975. 12. 24

「To Dignify the Human Being,
人間に威信を;
(Ernesto Imbassahy de Mello R.I. 会長指針)



角谷隆一 会員

例会日 毎週水曜日 12:30~13:30 例会場 国際ホテル
事務所 函館市大手町5-10 日魯ビル 3階 電話(0138)23-3870

本日のプログラム

『クリスマス家族会』

第578回例会記録

- ◎司 会 成田 勇司会長
- ◎斉 唱 手に手つないで
- ◎ビジター 東京荒川R.C. 鈴木 久吉君
神戸東灘R.C. 藤堂 高君

また、交換留学生ミス・リーンは来年早々帰国致しますが、来年度も今までの実績からオーストラリアに絞りたい。

次に、来年6月のロータリー世界大会に、5~6名のチームをつくって参加しては、と考えておりますのでよろしくお願い致します。

13. 職業奉仕委員会 (平野委員長)

ロータリー会長のターゲット「人間の威信」のもとに、当委員会としては、具体的に次のような事業を計画しております。

- (1) 優良事業所の見学 専売公社・卸売団地・函館ドック
- (2) 中国の現況 函館東高等学校の先生によるスライドによる報告
- (3) 職業奉仕に役立つ情報交換 室蘭地区の新日鉄の工場見学 (計画あるもの、現在の経済状況から来年度え延期)
- (4) 四つのテスト、を額に入れて会員へ再配布 (有料)

また、今年の経済動向についてのスピーチ (商工中金函館支店長) も予定しています。

14. ロータリー財団 次週にて報告

15. インターアクト委員会 次週にて報告

◎出席報告

会 員 数	60名	出 席 率	函 館 北 (12 / 3)	100.00%
出 席	52名		亀 田 (11 / 24)	休 会
欠 席	8名		函 館 東 (11 / 25)	97.98%
他クラブ出席	8名		函 館 (11 / 27)	94.40%
出席合計	60名		函館五稜郭 (11 / 28)	100.00%
出席除外者	0名			

次回例会日 12月24日

プログラム 『夜間例会及びクリスマス家族会』

函 館R.C. 四倉 太郎君 他4名

函 館東R.C. 中金 一君 他1名

五 稜 郭R.C. 小島 実君 他2名

●ゲ ス ト 猪俣 昌三氏 (商工会議函館支店長) ~~沢田 鶴造氏~~ *中全*

●会長報告

ゲスト及びビジターの紹介

●幹事報告

年末の例会は31日になっておりますが、大晦日の為29日(月曜日)に変更します。場所、時間等は同じです。

・24日のクリスマス家族会は次の通りになっておりますので間違いのない様に願います

例会場 ホテル オークランド

例会時間 午後5時30分より6時まで

6時よりクリスマス家族会

・先般催された地区大会の決算報告を共愛会館で行ないました。当クラブから29万円の特別出資をしておりましたが、決算の結果残余金が出ましたので市内5クラブで出資額の割合で還付され20万円がもどってまいりました。この処理に付ては理事会に於てきめたいと思います。

●親睦活動委員会報告

・佐藤会員 } クラブのアッセンブリー欠席のお詫びとして、ボックスに投入下さいまし
戸崎会員 } た。

・クリスマス家族会の件で特に御注意戴く事は欠席会員も5,000円の会費を納めて下さる様お願いします。(と云う事は出席して下さいとの意味にもつながります)

●国際奉仕委員長

先程幹事より報告がありました地区大会の決算還付金の一部を韓国の大蔵省の基金として寄付する事に市内5クラブの国際奉仕委員会で決定しました。

●卓 話

当地に参ってまだ4ヶ月程しか経過しておりませんが、当地に来て感じた事、又函館に標をしばつてお話し致します。

当地に来る前任地の東京では、不況がきびしく、在任中はほとんど不況対策に追まわられておりましたが、函館に来てからは比較的平穩無事な日を過させて戴いておりますと云う事は全国的な倒産会社が続出するのに、ここ函館では別国の様な感がしてなりません。

北海道は昔から5%経済と云われて来ましたが、最近これが少し落ちて来た。今年は4%を割るのではないかと思はれます。そこで考えられる事は、北海道は第二次産業が弱いと云う事が最大の欠点だと思います。当地は資源型経済で水産、木材等北海道で生産されるものを資源としているだけのもの、そこに経済の伸びない理由であります。

所が反対に最近の日本の不況度合の高いのが、この第二次産業の製造業であり、稼働率70%で製造する程赤字を出す中で、北海道だけが比較的安定していると云うのは製造業の比率が少ないからで、又食糧品関係の不況度合が低いからです。

では、これから半年~一年間はどうかと云う事ですが、経済成長率を見ますと、せいぜい1~1.3%ぐらいしか見込めないと思います。政府の見込は2.2%ですが、とてもそこ迄は行かないと考えております。

理由は己人消費力の減退、設備投資のストップ等が最大の要素です。せいぜい住宅投資が財政投資程度があるくらいです。

第2に財政の赤字の問題で各県市町村に至る迄莫大な赤字をかかえております。その為国債、地方債合せて4兆をどの様に引受けるかの問題になりますが、民間ではとても引受けられない現況では金融機関が引受けざるを得ないのであります。

その為には民間の貸出しを引締めざるを得なくなると思われますこの1月から3月までは相当きびしい状況になると予測されます。では、この道南では今后どの様に経済が進行するのかと申しますと、道南の生産出荷高は年間2,000億で業種別に見ると造船業で約400億、食品業で約700億(内水産関係が400億)木材が200億とこの3種が主なものであります。経済が回復すればどの様になるか良くなるのかと考えますと、造船業を取上げても、世界的な船腹過剰で70年代にならなければ回復しないと思われるので

急成長は望めそうもありません。

次に水産加工に付ては資源的に不安定であり、これは経済と関係のないものであることと外国との競争が年々はげしくなっている事。又公害問題に対する設備の強化等も考えますと、楽観は許されません。又木材の方も資源的に不足であり、ナラ、ブナ材の高度利用が要求されるべきで、チップ等に使用しているのは無駄な事があります。

この業種も経済回復したとしてもあまり期待出来るものではないと思います。では、第三次産業はどうかと見ますと、観光一つを見ても現状ではとても人を集めると云った所まではいかないと感じます。又県外の間人流失も大きな問題です。いかにして食止めるかがこの地区として真剣に考えなければなりません。

今後の道南の経済としての注文は人口流失に対する企業誘致が第一に考える事と、各企業が好率経営に踏切る事が大切だと思います。これから安定経済時代に入ったとしてもそれ以上、今まで以上の努力が必要だと思ひます。

◎出席報告

会 員 数	60 名	函 館 北 (12 / 10)	98.33%
出 席	43 名	函 館 東 (12 / 2)	97.98%
欠 席	17 名	函 館 (12 / 4)	95.25%
他クラブ出席	16 名	函館五稜郭 (12 / 5)	100%
出席合計	59 名	亀 田 (12 / 1)	84.85%
出席除外者	0 名		

次回例会日 12月29日

プログラム 『会長所感』
成田 勇司 会長



第351地区
函館北ロータリークラブ会報

The Weekly Report of Hakodate North R.C.

“To Dignify the Human Being;
“人間に威信を;
(Ernesto Imbassahy de Mello R.I. 会長指針)

第580回例会

1976~1977 第27号 1976. 1. 7

謹賀新年



角谷隆一 会員

例会日 毎週水曜日 12:30~13:30 例会場 国際ホテル
事務所 函館市大手町5-10 日魯ビル 3階 電話(0138)23-3870

本日のプログラム

“新年御挨拶、成田 勇司 会長

第579回例会記録

- ◎司 会 成田 勇司 会長
- ◎齊 唱 我等の生業
- ◎ビジター 函 館R.C. 松山 進一君・杉野 幸七君
五稜郭R.C. 五十嵐匡俊君
- ◎ゲ ス ト 三沢会員・中里様